

京都府立大学

校友会報



2014. 10

京都府立大学校友会事務局

京都市左京区下鴨半木町1-5

TEL 075-703-5102

FAX 075-703-5149

■渡辺信一郎学長の退任

任期満了に伴い、渡辺信一郎学長が平成26年3月31日付けで退任されました。

平成23年度からの激動の3年間、本学の発展のために先頭に立って御尽力いただき本当にありがとうございました。

■築山崇学長の就任

平成26年4月1日付けで公共政策学部の築山崇教授が第13代学長に就任され、3名の副学長及び学部長等も就任され新体制となりました。

副学長	小沢 修司	教務部長兼任
副学長	田中 和博	地域連携センター長兼任
副学長	浅井 学	附属図書館長兼任
学生部長	椿 一典	
文学部長	渡邊 伸	
公共政策学部長	吉岡 真佐樹	再任
生命環境科学研究科長	渡部 邦彦	
生命環境学部附属農場長	寺林 敏	再任
生命環境学部附属演習林長	松村 和樹	
京都政策研究センター長	青山 公三	任期中

また、平成26年10月1日付けで京都和食文化研究センターが設置されたことに伴い、田中和博副学長が同センター長に就任されました。



平成26年10月9日、全学教員会議において、築山崇新学長が「京都府立大学 next ビジョン2015年創立120周年を前に」（次頁）を発表されました。

躍動する府立大学 3つの柱

大学の社会的存在価値が様々な角度から問われる中、本学も研究教育の質を一層高め、その府民的価値をより明快に打ち出していくことが求められています。府立大学の新たな魅力づくりに向けた目に見える動きを、次の3つの柱でつくりだしていきたいと考えます。

1 特色のある教育・研究で存在感を高める

本学の存在感を高めていく上では、少人数教育による**堅実な人材育成**や**多彩な地域貢献**で定評のある本学の教育・研究の質を一層高めていくことを基本としながら、今後本学の特徴を際立たせていくプロジェクトとして、斬新な切り口での京都学の深化、和食文化にかかわる研究教育、産学公連携の強化の3つをあげることができます。これらは、国際京都学センターや和食文化の教育研究にあたる新たな学部（学科）の開設、精華キャンパスの機能充実というソフト・ハード両面にわたるものであり、躍動する府立大学の存在を体現する取組となります。

2 北山文化環境ゾーンに魅力ある学びと交流のエリアを創出する

2016年度に開設が予定されている国際京都学センターは、本学と総合資料館との共同により、京都の文化・芸術・学術等の研究並びにそのネットワーク形成を通じて、「京都学」の新局面を切り拓くとともに、国内外に向けてその成果・情報を発信していくことを目指しています。

本学と、医科大学、京都工芸繊維大学の三大学共同による教養教育の展開は、「時代が求める教養教育」と新たな学生のライフスタイルの創造・発信を、新図書館は総合資料館との連携を機に、学生の学習支援の強化・府民の学習機会の充実を図ることを目指しています。

多様な学生の主体的参加と、府民との交流によって、北山文化環境ゾーンに魅力ある学びの空間を生み出していくことを目指します。

3 産学公連携の強化で地域産業の振興に一層の貢献

第1期中期計画期間に、地域連携センター、京都政策研究センター、産学公連携拠点施設や実験施設を相次いで開設し、自治体や民間企業等との連携・協働を進めてきましたが、「学研オープンイノベーション拠点」での研究活動の展開も視野に、リエゾンオフィス機能の強化による研究成果の技術移転の促進などが今中期の重点的な課題となっています。

この課題達成のために、農業・生物生産分野などでの先端的研究における本学の強みを活かした新たな研究・教育組織、施設の計画づくりを、キャンパス整備の全体構想に位置づけて進めていきたいと考えます。

3つの柱に関わる課題

これら3つの柱を支える情報基盤整備や、国際化の推進も必須の課題です。25年度にとりまとめられている計画をもとに、展開を図っていききたいと思います。

おわりに

本ビジョンは、法人第2期中期計画を基本に、府立大学の重点課題をわかりやすく発信していくため、本年4月以降、正副学長・事務局長等での意見交換も踏まえて、学長として作成したものです。今後、取組の進展や大学を取り巻く社会状況の変化に応じて、随時更新していきます。

■府大120周年記念行事準備委員会の設置

平成27年度に本学開学120周年を迎えるにあたり、10月に記念行事準備委員会が浅井副学長を委員長として設置され、大学全体において検討を進めているところです。皆様には、内容が決まり次第、お知らせします。

◆◆◆◆トビックス ◆◆◆◆

廣原盛明元学長が、平成26年春の叙勲において教育研究功勞にて「瑞宝中綬章」を受賞されました。

～京都北山デリカフェたまごがオープン！～
9月29日に竣工した教養教育共同化施設の稲盛記念会館の1階にどなたでも御利用いただけるレストランが整備されました。

是非、一度お立ち寄りください。

営業時間：平 日：10：00～20：00

土日祝：11：00～14：00

ハウスタストを捉える抗体をダチョウの卵から大量に精製することに、生命環境科学研究科の塚本教授のグループが成功しました。

ハウスタストによるアレルギー症状を抑えられるといわれ、室内で噴霧する抗体入りのスプレー材などで活用されています。抗体入りのスプレー剤は、府立大発ベンチャーが開発し、化粧品製造販売「ジールコスメティックス」から全国のドラッグストアで販売されています。

京都生まれの白大豆「京白丹波」を使ったマカロンを京都府立大学生命環境科学研究科食事科学研究室とフランス料理店「ルルソキボア」が考案し、販売をはじめました。

商品名は「マカロンちゃん」、一口サイズで生地とクリームに京白丹波のきな粉を使用。ルルソキボアで販売し、10月からは府大生協でも販売しています。

■平成26年度三団体共催講演会のご案内

平成26年度の講演会については、大学の環境整備や地域社会での女性の活躍推進の取り組みを進めるため、昨年、設置された男女共同参画推進室の主催、本学同窓会、後援会及び校友会が共催して、府大卒業生を講師に招いての講演会が下記のとおり開催されます。会員の皆様にはぜひご参加いただきますようご案内いたします。

日時：平成26年11月15日（土） 14：30～16：00

場所：京都府立大学 本館・合同講義棟3階 第3講義室

講師：岡田 寛子（おかだ・ひろこ）さん 京都銀行公務部長
（京都府立大学文学部 平成元年卒業）

演題：「私のワクワク仕事術！～女性が社会で働くということ～」



講演会終了後、完成したばかりの
稲盛記念会館レストランで同窓会主催の
レセプションが開催されます。
無料でどなたでもご参加いただけます。

■催しの御案内（別添チラシを御参照ください）

- 京都「和食の文化と科学」リカレント学習講座（10月31日申込期限）
- 桜風講座 秋の部（10月31日申込期限）
- ユネスコ世界記憶遺産候補 東寺百合文書連続講座 世界のなかの東寺百合文書(申込不要)

■大学広報誌『京都府大広報：ふたはの桂』をお送りします。

大学ホームページからもPDFファイルでご覧いただけます。URL：<http://www.kpu.ac.jp>

■各種変更事項がある場合

転居等に伴う送付先の変更がありましたら、事務局までご一報いただきますようお願いいたします。